



ロータリー：  
変化をもたらす

# 週報

## 入間ロータリークラブ



Rotary  
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 43 号 3024 回例会 2018 年 5 月 31 日 (木)

### 『ロータリーっていいですね!』

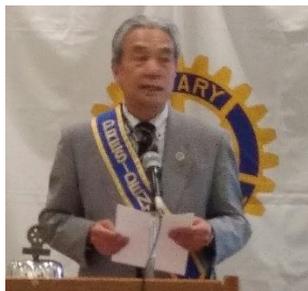
#### <ビジター・ゲスト>

飯能ロータリークラブ	沢辺	瀬壱様
飯能ロータリークラブ	半田	武様
米山記念奨学会学友	陳	伊涵様

#### <会長の時間>

関谷永久会長

昨年末の日本の人口は 1 億 2670 万人であります。前年比では 22.7 万人のマイナスとなり七年連続減少にて推移しています。22.7 万人減少とは実に入間市と飯能市を合わせた人口に匹敵します。人口減少は 40 の道府県に及びますが増加率はトップ (+0.73%) の東京都です、これは跳びぬけて一極集中が続いています、因みに増加率順は埼玉、沖縄、愛知、千葉、神奈川となっています。我が国の総人口は、2050 年には 9,515 万人となり、約 3,300 万人 (約 25.5%) 減少。高齢者人口が約 1,200 万人増加するのに対し、生産年齢人口は約 3,500 万人、若年人口は約 900 万人減少。その結果、高齢化率は約 20% から約 40% に上昇いたします。昨年末では人口の減少と共に高齢化が続く中で 65 歳以上が全体の 27.7% を占めています。現



在の 5050 万世帯のうち、これまで主流であった「夫婦と子」からなる世帯は、2050 年には現在の半分となり少数派になります。

その結果 4200 万世帯の内、単独世帯が約 4 割を占めて主流となります。また単独世帯のうち高齢者単独世帯の割合はその 5 割を超える推測です。当然にして人口減少は過疎化が進み高齢化現象になります、特に地方の地域に於いては住宅の無居住化が一気に進みます。2050 年までに、現在、人が居住している地域の約 2 割が無居住化になります、そして現在国土の約 5 割に人が居住していますが、それも約 4 割にまで減少してしまいます。日本では 2014 年をピークに減少は続き 2100 年の推定人口は明治末期と同じ 4700 万人になると予測されていますが驚愕の推測であります。逆に世界人口は増加しています、現在の世界人口が約 73 億人なのに対し、2050 年までに 97 億人に増えると予測されています。そして 2100 年には、112 億人が地球上にひしめくことになるという事です。寿命の伸びと出生率の低下を考え合わせると、高齢者の割合が増えることになるのは日本と同じです。現在、60 歳以上の人は世界全体の約 12% で、この割合は年々

増えている。2050年までに、15歳未満の子どもと60歳以上の成人がおおむね同数になり、労働力の点で経済に悪影響を与える可能性があります。世界人口がこの予想通りとなるか予測の域を出ませんが、だが1つ確かな事は、その時誰もが「分かち合い」「他人を思い遣る心」を学び共生する世界を実践する必要があります。

**<幹事報告> 宮崎正文幹事**

- ①新入会員について「入会候補者のお知らせ」を全会員宛にFAXしたところ、異議が無かったので、入会手続きに入ります。
- ②田中SAA無事手術が終わり、今週土曜日に退院できる見込みです。
- ③会報担当の古川さん、今月30日に退院6月第1例会に出席勤します。

**委員長報告**

**<米山記念奨学委員会> 一柳達朗委員長**

6/10(日)米山記念奨学会総会に出席します。

**<出席報告> 金井祐一委員長**

会員数	出席数	出席率	前回修正率
43名	21名	52.50%	75.61

事前欠席連絡9名

**<ニコニコBOX> 木下 登副SAA**

- ★あと1回お世話になると100%になります「飯能RC 沢辺澗壺様」
- ★本日はよろしくお願ひします「飯能RC 半田武様」
- ★沢辺様 繁田様 ようこそ入間RCへ 陳さん卓話 よろしく「関谷永久君、宮崎正文君、木下登君、宮寺成人君、滝沢文夫君 細田浩司君」
- ★前回の織奉ミーティング協力ありがとうございました「岩崎茂君」
- ★先日のコンペ準優勝です「一柳達朗君」

本日¥10,000 累計¥821,164

**■回覧、配布物**

- ① 関谷年度最終例会出欠表
- ② ライラ報告書
- ③ 入間商工会御礼状
- ④ クラブ週報、
- ⑤ 他クラブ週報・次年度理事、例会変更のお知らせ

**■講師卓話■**

**米山記念奨学学友**

**2016~18年世話クラブ：富士見RC**

**台湾・台北出身**

**陳 伊涵 様**

**愛称ルル**



皆様、こんにちは、チンイハンというものです。2016年4月から2018年3月まで2570地区の米山記念奨学生として富士見クラブにお世話になっておりました。2年目はクラブ支援という形で米山記念奨学生としての活動を継続することができ、世話クラブの富士見ロータリークラブを始め、皆様に感謝しております。現在は学業を一旦やめて、去年結婚した主人と東京都内で飲食店を営んでおります。

**☆自分の生まれた国、町の紹介**

台湾の首都・台北市出身で、5人家族3人姉妹の末っ子です。幼い頃から周りに迷惑かけながら、可愛がられてきました。生まれてから23歳に来日するまで、ずっと台北市内の学校を通っていました。家族と多くの国に旅行しにいったことがあります。アメリカ、メキシコ、フランス、イタリア、オーストリア、ドイツ、ベルギー、オランダ、タイ、マレーシア、中国、香港、韓国など、いろいろな国にいったことがありまして、その中、一番好きな国は日本です。私が幼少期と青春期を過ごしていた台北市はよく雰囲気は30年前の東京と似ていると言われています。故郷へのイメージは、女

の子が可愛く料理が美味しく、人々が優しい国です。台湾の大きさはおよそ36000平方キロメートルがあり、面積は九州とほぼ変わらず、日本の十分の一程度です。台湾には高い山がたくさんあります。一番高い玉山（旧日本名：新高山）は富士山よりも高く、海拔3952メートルです。台湾の人口はおよそ2300万人であり、主に中国からの漢民族の移民と原住民です。自分の家系は1945年以前に中国から来た漢民族であり、台湾の公用語であるマンダリンと台湾語を話すことができます。台湾の天気は沖縄と似ています。よく台風に襲われます。地震も多いです。

☆日本を留学先に選んだ理由、また日本に来ての感想日本が大好きであるため、留学先に日本を選びました。幼い頃から日本のアニメ・マンガ・音楽・芸能に囲まれて育て来たといっても過言ではないほど、台湾は日本に深く影響されています。親戚に日本留学経験者、もしくは日本在住中の人が多くおります。祖父は台湾が日本領土であった時代に警察の通訳の仕事をしていました。そのことを知ってから、益々日本という国に親近感と好意を持つようになりました。叔母に誘われて旅行しに来日したことがあります。3か月間兵庫県姫路市の田舎生活を満喫し、様々な出会いがありました。日本の綺麗な町作りと人々の優しさと謙虚な姿勢に感心しました。様々な出会いがあって全てがよい経験になり、日本で生きていきたい気持ちが高まり、日本で留学することを決意しました。2007年の秋に来日し、今年の10月に来日10年目に突入しました。今もあの頃と変わら

ず、日本で出会った人々に惹かれて、この国が大好きです。

☆米山記念奨学生になってから変わったこと

米山記念奨学金を頂き、勉強に集中することができました。ロータリアンの皆様にとっても感謝しております。ロータリーの森清掃活動、秩父音頭祭りなど、米山記念奨学会の行事に参加する際、いつもロータリアンの皆さまに可愛がられて、楽しい経験を沢山させていただきました。毎月富士見クラブの例会に参加させて頂き、皆様の前で話すのが、実はいつも緊張しております。皆様が微笑みながら私の下手なスピーチを聞いてくださることが、とても心強いです。奨学生に合格した当時はとてもうれしくて、認められたことによって自信を持つようになりました。現在は奨学生であることをとても光栄だと思いながら責任感を感じ、頂いた恩をどう返せばいいのかを考えております。考えて考えて、結論はまだ見つけてないですが、今のできることを全て全力でやり尽し、将来ロータリアンになることが新たな夢になりました。米山記念奨学生としての誇りを持ち、夢に向かって進んでいきたいです。これからもよろしくお願ひします。

♡ 最後に自作の曲とテレサ・テンの歌を熱唱してくださいました ♡♡



ひまわりのように明るい陳さんでした

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武

